

## 新日本石油精製(株)との取引形態の変更について

各位

当社(社長:西尾 進路)は、新日本石油精製株式会社(社長:小沢 稔、当社持株比率100%、以下「新日精」という)との取引形態を見直し、2006年4月1日より石油製品等の製造受委託取引に変更することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 取引形態の変更の概要

従来は、新日精が原油の調達から石油製品等の製造までを行い、当社は当該製造品を新日精より購入するという売買取引でしたが、2006年度からは当社が調達した原油等を新日精に供給し、生産された石油製品等を当社が引き取る製造受委託取引に変更いたします。

なお、新日精は当該取引に変更することにより、市場価格の変動影響を受けなくなるなど事業リスクが大きく低下するため、2006年3月31日付で350億円の有償減資を実施し、減資後の資本金を50億円とする予定です。

#### 2. 製造受委託取引化の目

全体最適達成に向けた万全の体制を確立するため、グループ経営の強化を図るとともに、両社間の取引の簡素化による業務の効率化を目的とし、2006年度より製造受委託取引に変更することいたしました。

#### 3. 連結および単体業績に与える影響

##### (1) 連結決算に与える影響

当社と100%子会社間の取引形態の変更であり、連結業績に与える影響はありません。

##### (2) 単体決算に与える影響

2006年度より、市場価格による変動影響および在庫影響は当社にのみ帰属することになります。

以上

 [新日本石油株精製株式会社参考資料 \(PDF:12KB\)](#)